

# 経尿道的レーザー前立腺核出術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	
経過	入院日 手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	
目標	手術の準備を整えることができる。	疼痛がコントロールできている。 血尿の増悪がなく、尿の流出が順調である。		尿道カテーテルが抜去でき、抜去後には自尿が確認できる。		退院後の注意点を知っている。
処置	弾性ストッキングのサイズを測定します。	手術用のネームバンドを装着します。 手術室に行く前に、体温、脈拍、血圧を測ります。 義歯、指輪、ネックレス等は全てはずします。 弾性ストッキングをはきます。	適宜体温、脈拍、血圧、尿量の測定を行います。 心電図モニターを装着します。→ 必要時、酸素吸入します。	医師が尿道の管の固定テープをはずします。 心電図モニターをはずします。 弾性ストッキングを脱ぎます。		
点滴			点滴があります。	寝る前に点滴終了となります。 *状態によって点滴が続く場合があります。		
お薬	普段飲んでいる薬を確認します。お薬とお薬手帳を持参のうえ、看護師にお渡しください。手術当日の内服については確認しお知らせします。 21時に下剤を内服します。	持参薬は指示されたものだけ内服します。		持参薬が再開になります。 *抗血栓薬等は指示があるまで中止です。		抗血栓薬・抗凝固剤を内服している方は、 月 日から再開してください。 
検査	必要時、採血があります。			朝、採血があります。 		
食事	21時以降は食事はできません。 夕食のときに術前飲料水が出ます。 	朝から一日食事はとれません。 指定の時間まで、術前飲料水を飲むことができます。 □ 午前手術 ⇒ 朝7時まで □ 午後手術 ⇒ 朝9時まで 	□ 腰椎麻酔 ⇒ 3時間後から水分可 □ 全身麻酔 ⇒ 6時間後から水分可 *手術の終了時間によって、夕食が出る場合があります。 	朝から食事が開始になります。		
活動安静度	制限はありません。		ベッド上で安静にお過ごしください。 寝返りや横向きはできます。	朝から起き上がることができます。 歩行も可能となり制限はありません。		
排泄			尿の管が入ってきます。自然に尿が排出されます。 痛い時、違和感が強い場合は看護師を呼んでください。 *血尿が強い場合は膀胱を持続的に洗浄する点滴をします。	尿管を抜きます。 管を抜いた後は尿の量や色を観察するため、トイレにある袋に尿をためていただきます。 管を抜いて初めのおしっこは流さずに看護師へお知らせください。 		
清潔	シャワーに入ります。 		何かあったらすぐにナースコールを押してくださいね。	温かいタオルで体を拭きます。 		シャワー浴が可能です。
説明指導	病棟を案内し、入院中の生活とスケジュールについてご説明します。 同意書等の書類を確認しお預かりします。		手術後、痛みやお腹が張った感じがする場合は、看護師に知らせてください。 腰椎麻酔の副作用で頭痛や吐き気が生じる可能性があります。	水分は多めに取りましょう。(1日1.5~2.0L) 便秘傾向の場合は医療者へ相談してください。過度ないきみはよくありません。 尿の袋は腰の高さより持ち上げないでください。		
その他		ご家族は( )までにお越しください。 家族の方は手術中ファミリールームで待機していただきます。 PHSをお渡しします。				退院時の書類と診察券をお渡しし、退院の手続きについて説明します。 次回外来の説明をします。



排尿できない、38度以上の高い熱があるなどの症状があれば、外来にご連絡、ご相談ください。